

## 丹沢：寄-鍋割山-小丸尾根

- ◆日程 2018年9月1日(土)
- ◆メンバー L：佐藤、曲、松田、大山、富田、小山田
- ◆天候 曇り

去年のザイル祭で計画して行けなかったコシバ沢からの鍋割山を登りました。新松田駅に集合して富士急バスに乗り込みます、天気予報のせいか乗客は我々6名のみ、元々あまり人気のないコースでもあります…、バスを降りると管理センターがあります、センターの中で野菜など販売していますが今回は目もくれず早々と出立します、昼頃から雨の予報が気になっています、少しでも早くコシバ沢を超えてリスクを抑えたいと思いました。

1時間程でゲートを通って登山道入り口の看板、クマ注意の看板も健在です、舗装道からいつもの登山道、そしてガレと沢の渡渉が始まりました、登山靴で沢の岩に乗るとき注意が必要です、沢靴の感覚で乗ると簡単に滑ります。

コシバ沢の分岐に到着、「左○雨山峠、右×コシバ沢」と露骨に看板が出ています、右の沢に入ります、水流は僅かでガレと倒木の谷筋といった感じの場所で、緩やかに高度を稼いでいきます、振り返ると寄の集落やシダゴ山が少し霞んで見えます。高度950m位で沢から尾根に抜ける道を探します、踏み跡を見つけ鍋割峠まで行く事が出来ました、ここからは普通の登山道になるので少し気分を落ち着かせます、天気は少し晴れ間も見えていました。

鍋割山で大休止を取ってから、下りルートを変更して小丸尾根を降りました、先ごろ補修のため通行止めになっていましたが、過去に通ったことが無いようなルートに接続されていて通過時間も20~30分多くかかっていました、多分、尾根を遠回りしています。

ザイル祭の大倉山の家には予定より30分遅れて到着、林道歩きのとくに少し降られました、殆ど濡れずに下山することが出来ました。(記：佐藤俊)

CT：寄バス停 8:55 - ゲート 9:30 - コシバ沢分岐 11:00 - 鍋割峠 12:10 - 鍋割山  
12:30/13:00 - 小丸分岐 13:30 - 二俣 15:10/15:30 - 大倉山の家 16:30

